

地理歴史科・公民科 略案

学校名	沖縄県立北中城高等学校	授業者名	
科目名	公共	学年・人数	1学年・各HR40名
実施場所	HR教室	実施日時	令和5年10月
教科書・出版社	『新公共』第一学習社	資料集・出版社名	

【学習指導要領上の位置づけ等】

学習指導要領	大項目B 政治的な主体となる私たち 主題5～7
単元名	国際社会の動向と平和の追究（主題5～7を一つにした単元で全9時間）
FQ	国際社会の中で、日本はどのような役割を果たし何に取り組んでいく必要があるか。
「未来課題」	国連職員として取り組んでいることを母校の中学生に紹介しよう！
本時の題材	国際連合の役割と課題
本時のねらい	国連の取組みや課題を理解し、働いてみたい機関を考察する。
MQ	国連の最大目標は何か

【本時の流れ（3／全9時間）】 I＝導入10分、II＝展開35分、III＝まとめ5分

時	学習内容・生徒の学習活動	指導上の留意点等	評
I 10	1. 本時のMQを立てる ①勢力均衡と集団安全保障体制について図で理解する。 ②MQ「国連の最大目標は何か」を共有する。	①WW Iとの関連性に着目する。	
II	5 2. 国際連合の成立 ①4択クイズで国連の成立年を確認する。 ②4択クイズで日本の加盟年を確認する。	①と②が違うことに着目する。	
	15 3. 国際連合の目的と課題 ①安全保障理事会の役割に着目しながらWSに取り組む。 ②日本の「常任理事国」加盟の是非について考察する。 ③日本のPKO参加数について3択クイズで考察する。 ④国連の課題を確認し、国連の目的と課題をまとめる。	②③は挙手を促すなどテンポよく展開する。	
	15 4. 沖縄出身の国連職員に興味を持つ ①個人で視点1～11に着目しながら記事を読みマーカーする。 ②上記①をペアで確認する。 ③全体で新垣さんに語った夢について予想する。	①は5分、②は3分、その後、電子黒板を用いて全体共有3分を目安にする。	
III 5	5. 「平和力アップシート」 ①本国連職員として働いてみたい機関を1つ選びその理由を「R80」で記入する。 ②国際社会への貢献度（%）を記入する。	時間があればペアで共有（回し読み等）する。	思 ○